

＜今年度のサイエンス入門の主な活動の概略＞ ※日程は別紙参照

(1) 基礎実験講座

6月～7月にかけて、クラスを3分割し、物理・化学・生物分野の基本的な実験を経験し、また、それらについてのレポートを作成することで、実験に関する知識や器具の操作方法を身につけ、科学の考え方を学ぶ。

(2) プレ課題研究、発表会の実施

個々で研究したいテーマを考え、それをもとにグループを作り、自ら主体的に活動することに重きをおいた研究活動を約5ヶ月間実施する。それぞれのグループで仮説・実験・考察という研究の一連を体験し、研究の楽しさを知るとともに、失敗から多くのことを学ぶ。また、自らの活動をポスターにまとめ、合同発表会を通して、ポスター作成やの基本的な技術を習得し、外部に発表するために必要な技術、準備等について気づかせる。

(3) 施設見学 発表会見学

研究機関や企業を見学し、実際に見たり、専門家から聞いたりすることで、それらの活動の実際を肌で感じる機会とする。

2学期：国際フロンティア産業メッセ9/4 3学期：サイエンスフェア in 兵庫オンライン

3学期：

(4) 特別講義

それぞれの分野の専門家からレクチャーを受けることで、自らの知見を広げたり、深める機会とする。

1学期～3学期：希望者対象 SSH 特別講義

2学期：マイクロスケール実験, Science dialog

(5) 課題発見講座

2月～3月に実施。本校の課題研究の概要を把握させ、また、本校2年生の課題研究発表会に参加、今後の自分の研究について考える。

(6) 科学英語との連携

プレ課題研究での活動を英語のポスターにし、発表することを通して、自らの研究活動の意味や意義を改めて考える機会とする。

＜アンケート（記述）＞

1. 今年度のサイエンス入門で特に自分の力が伸びたと思う取り組みや、印象に残った活動などを具体的に書いて下さい。

2. 課題研究発表会に参加して2年生の研究と自分たちのプレ課題研究を比較して、思うことを書いて下さい。（研究内容、発表の様子など自分たちの研究との違いなど気づいたことなど）